

ふれあいと対話が築く明るい社会

☆☆

毎年7月は

**“社会を明るくする運動”～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～
青少年の非行・被害防止全国強調月間です**

この運動は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない地域社会を築こうとする全国的な運動です。

罪を犯した人や非行に陥った少年の更生を支えるため、地域に理解と協力の輪を広げましょう。

主唱 法務省・内閣府

☆☆

募金の協力のお願いについて

山口市では・・

啓発活動等を行うとともに、任意の募金活動を実施いたします。市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

ご協力いただいた募金は、日夜更生保護事業にご尽力をされている団体の活動援助や啓発活動等の経費として活用させていただきます。

なお、令和6年度にご協力いただいた募金は、前年度繰越金と利息を合わせて4,030,749円でした。支出内訳は下表のようになっています。

ご協力ありがとうございました。

(令和6年度募金の支出内訳)

社明運動実施経費	832,860円
次年度活動準備金	174,936円
各団体への配分金	3,022,953円
山口保護区保護司会	(1,316,623円)
山口更生保護会	(459,908円)
山口地区更生保護女性会	(318,582円)
小郡更生保護女性会	(215,139円)
徳地地区更生保護女性会	(84,085円)
山口教誨師会	(237,140円)
山口市民生委員児童委員協議会	(225,868円)
山口市青少年健全育成市民会議	(139,259円)
山口篤志面接委員会	(26,349円)
計	4,030,749円



“社会を明るくする運動”～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～山口市推進委員会

事務局：山口市役所本庁舎（山口総合支所）地域福祉課 Tel.083-934-2790

募金配分団体の活動について

山口保護区保護司会

山口保護区保護司会は、現在保護司99名で組織され、保護司の職務に関する研修等の実施、犯罪予防活動の推進、関係諸機関との連絡・調整、広報活動等の組織的な活動を行っています。

保護司（非常勤国家公務員）は、民間の更生保護ボランティアで、国家公務員である保護観察官と協力して、「保護観察を受けている人への助言や指導」、「刑務所や少年院に入っている人の帰住先の調整」、「犯罪や非行の予防活動」等の活動に取り組んでいます。社明募金は、保護司会運営経費や地域での犯罪予防活動・社明運動実施等にかかる費用に活用しています。

山口更生保護会

山口更生保護会は、更生保護事業を営むことを目的として法務大臣の認可を受けて設立された法人です。

犯罪や非行をした者が実社会で健全な社会人として更生するよう援助することにより、再犯罪・再非行の発生を未然に防止し、犯罪の危険から社会を保護することを目的としています。

被保護者の自立更生に適した生活環境向上のための事業に募金を活用しています。

更生保護女性会

更生保護女性会は、女性としての立場から、地域の犯罪・非行の未然防止のための啓発活動を行うとともに、青少年の健全な育成を助け、犯罪者・非行少年の更生に協力し、住みよい地域作りをするための活動を目的としています。

青少年の非行防止・薬物乱用防止、子育て支援及び家庭の絆対策、ミニ集会、小・中学校との連携強化等の地域に根ざした活動から、刑務所等の矯正施設及び更生保護施設への支援、各種更生保護活動団体との連携を図ることとし、社明募金についてはこれらの費用に活用しています。

山口教誨師会

山口教誨師会は、矯正施設における宗教教育の実施及び教化育成により被収容者の更生を図ることを目的としています。

宗教教誨の実施、教誨・教育に関する調査、研究及び研修等を行っており、社明募金についてはこれらの費用に活用しています。

山口市民生委員児童委員協議会

担当地区において住民の立場に立った相談援助を行い、福祉事務所等の業務に協力するほか、地域住民の実態把握や地域で自立した生活が送れるよう必要な援助・情報提供を行っています。

児童福祉問題に関する相談連絡調整（児童虐待の防止、早期発見・早期通報、各種子育て支援策への協力）や高齢者・障がい者等、地域で福祉問題を抱えている方への相談援助（関係機関へのパイプ役等）を行っています。

山口市青少年健全育成市民会議

次世代を担う青少年が心身ともに健やかに成長することを願い、地域ぐるみでの子育て意識を高めながら、安全・安心な地域づくりを進めています。

そのために、「家庭の日」運動や「こども110番の家」運動、危険箇所の調査・改善、「こども環境クリーンアップ活動」など、青少年健全育成活動を積極的に行っており、その活動推進のために配分いただいた社明募金を活用しています。

山口篤志面接委員協議会

山口篤志面接委員協議会は、受刑者の抱える悩みごとに関する相談助言、教養・趣味に関する指導、過ちを繰り返さないための教育等、彼らの改善更生のためのさまざまな奉仕活動により、明るい社会の実現を目指しています。変化する社会の情勢に対応した指導内容や方法等の調査や研究、研修等に社明募金を活用しています。